

活動報告（7月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所生産振興課

表題：企業の現場改善のプロに学ぶ「農業経営戦略講座」の

第2回・第3回（最終回）を開催しました

期日：令和元年7月16日（火曜日）、25日（木曜日）

場所：県浜松総合庁舎 会議室（浜松市中区）

県西部農林事務所は「農業経営戦略講座」の第2回と第3回（最終回）を県浜松総合庁舎会議室で開催しました。講師は全3回を通じて、株式会社ファクトリーインプローブメントの池谷暢昭氏に依頼しました。

今年度の「経営戦略講座」のテーマは「5S改善による収益性の向上」です。7月16日（火曜日）の第2回講座では、第1回講座以降に各受講生が取り組んだ5Sの「定点撮影チャート」について意見交換が行われました。

講師からは、職場内の表示方法、倉庫の5S6I、従業員が身に付けるべき習慣、アイデアの出し方などについて講義が行われ、全体を通じて、質問や意見が活発に飛び交う充実した講座となりました。

第3回講座（最終回）は7月25日（木曜日）に開催し、5Sの核となる社員教育についての講義の後、先行事例として（株）アツミテックのご担当に発表いただきました。受講生らは、5Sによって社内の空気が良くなり、労災も減ったなどの実際の改善事例を聞き、触発された様子でした。

最後に、講座全体の締めくくりとして、受講生らが自ら行った5S改善を発表し合いました。壁面を利用して倉庫スペースを確保した改善や、従業員が資材の価格を自然と認識し、自然と経費が節減されていく仕組みを構築した改善などは、他の受講生や講師から高い評価を受けました。

西部農林事務所は、これからも、農業者の経営発展に資する講座の開催等を行っていきます。



受講生が自ら行った5S改善を発表する様子